

★水閘門等操作員講習会を開催しました★

去る12月3日（金）、中山町中央公民館において、寒河江出張所管内の**水閘門等操作員**講習会を開催しました。

◎**水閘門等操作員**とは…出水時に町や田畑へ水が逆流しないように、ゲート操作をしています。いつでも操作ができるように、操作に不具合がないか点検をしています。
大きな洪水の時には、風雨の中、24時間体制での作業になるときもあります。

講習会は、ゲート等の操作、点検に関する留意点等の再確認を行い、技術の向上と知識の習得、操作員の交流を通じ連帯意識を深める為に行っています。また、操作員から事務所に対しての要望、意見交換を行い、対応していくことを確認しました。

また、今年から新たに操作員となられた方の紹介や、今年で操作員20年目の今町排水樋管の桃園茂さんが、局長表彰を受けられたことを紹介しました。桃園さんへ後日、お話を伺ったところ、「洪水や台風は、天気予報やニュースで事前に情報が分かって、心構えができるけれど、地震は昼夜場所を問わず突然だから、地震時の点検出動の方が大変だった。」とおっしゃっていました。

平成22年は大規模な出水がありませんでしたが、3月と6月に福島県沖地震が2度あり、早朝や休日に出動し、施設に被害がないかどうか臨時点検をしています。



功労者表彰者・新規操作員さんより挨拶



講習会の様子



ゲート操作の様子